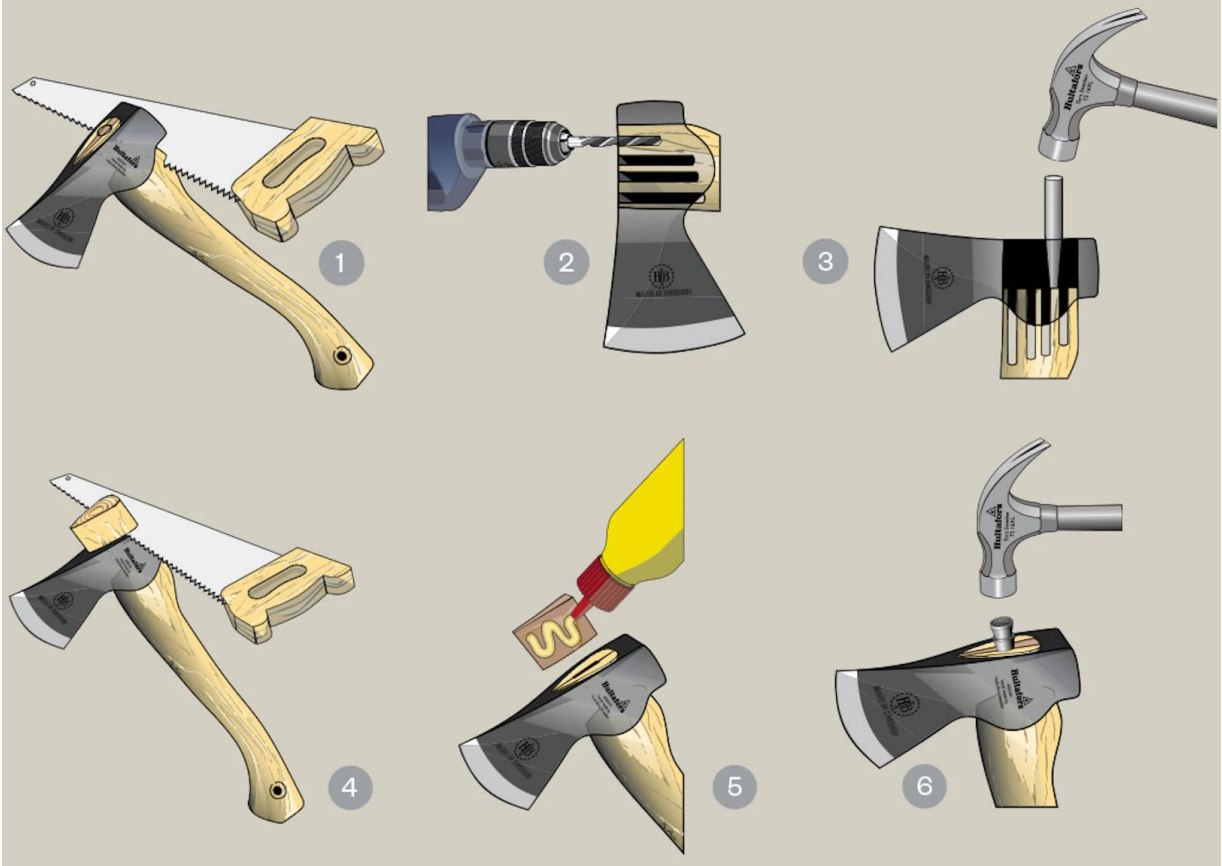
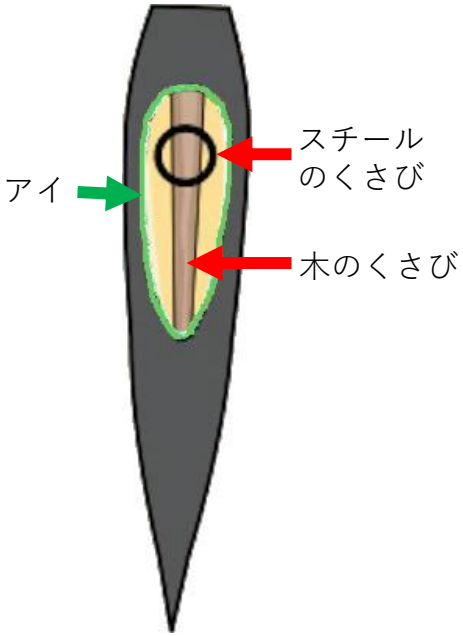
Hultafors



斧が折れたとき、ほとんどの場合、原因はシャフト/柄です。損傷したシャフトは、安全上重大なリスクとなります。ヘッドがまだ良好な状態であれば、新しい柄を取り付けてツールを再利用できます。
ヘッドに新しい柄を取り付けるときは、柄が乾いていることが重要です。乾燥してない柄を取り付けると、ヘッドが緩む恐れがあります。



1. 折れた柄を、ヘッドのすぐ下で切断します。
2. ヘッドに残った柄を、ドリルで削ります。
3. 軽くたたいて、残った柄を取り除き、アイの内側をきれいにします。
4. ヘッドを新しい柄に慎重にしっかりと押し込みます。押し込んだら余分な部分を切り落とします。
（接着剤を塗って差し込むと抜けにくくなります）

1. アイに隙間ができないように、木工用接着剤を塗った木のくさびを打ち込み、余分な部分を切り落とします。
2. スチールのくさびを取り付けます。軽く叩いて、木製のくさびを所定の位置に固定します。
シャフトを湿気から保護するために、シャフトの端にオイルを塗布します。